

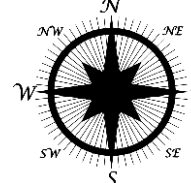


令和5年度対エルサルバドル共和国 草の根・人間の安全保障無償資金協力 「サンセバスティアン市サンフランシスコ村 上水道施設整備計画」引渡し式の開催

2025年10月15日、星野芳隆駐エルサルバドル日本国大使は、サンセバスティアン区に所在するサンフランシスコ村上水道施設整備計画の引き渡し式に出席した。式典には、サムエル・カリージョ北サンビセンテ市市長、ロベルト・デ・ヘスス・アリアス・アルファロサンフランシスコ村落開発協会会長、ロベルト・ビジャコルタワールド・ビジョンエルサルバドル代表らが地域住民とともに参加した。

今回完成した上水道施設により、サンフランシスコ村に住む116家族360人及び初等教育学校の先生や生徒45名が直接かつ安全に飲料水を利用できることになる。同コミュニティでは、かつては各家庭に上水道が引かれておらず、多くの住民は日に2、3時間かけて、河川や泉あるいは共同井戸を利用し洗濯や風呂さらに飲み水まで日常の様々な作業を行っていた。

北サンビセンテ市サンセバスティアン区
サンフランシスコ村上水道施設



❖エルサルバドルの国樹であるマキリシュアをエルサルバドルと日本の友好と協力の証として植樹した。



❖北サンビセンテ市サンセバスティアン区サンフランシスコ村上水道施設での開栓。

日本国大使館はこうした状況を踏まえ、草の根・人間の安全保障無償資金協力（APCS）を通じて、健康と福祉において同国で最も問題を抱えるコミュニティを対象にサルバドル人の生活の質の向上に貢献することを目的としている。在エルサルバドル日本国大使館は本計画を遂行するにあたり110,060.00米ドルを供与し、6.2kmにわたる配水管の提供と敷設、揚水ポンプ機材の制御室の建設、施工監督や外部監査の代金に使用された。

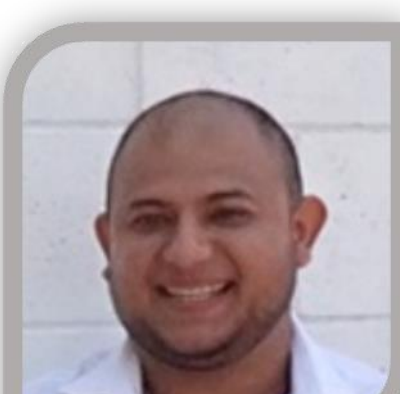
北サンビセンテ市サンセバスティアン区から55,536.25米ドルの資金協力を得て、50m³の貯水タンクの建設、563mの揚水管の敷設、記念銘板と計画看板の設置を行った。国際NGOワールドビジョンからは30,508.54米ドルの供与を受け、資材や揚水ポンプ機材の購入に充てられた。コミュニティからは住民が非熟練工として工事に参加し、変圧器や揚水ポンプの設置に貢献した。また、既存の井戸の清掃、各戸レベルの配水管接続と水道メーターの取り付け、その額は89,566.20米ドルに上った。最終的に本案件の総額は285,670.99米ドルとなった。



駐エルサルバドル日本国大使
星野芳隆

生活の根源である上水道の開通式に出席できることを光栄に思う。9月中旬、サンサルバドルでも約1週間に亘り断水が発生し、約4万世帯が水不足に苦しんだ。サンフランシスコ村民が水へのアクセスに悩むことがなくなるのは大変喜ばしい。ただ、限りある資源を大切に使うことを呼びかける。

日本は「誰一人取り残さない」をモットーに、1990年以来、400件を超えるプロジェクトを実施し、コミュニティの基本的ニーズを満たすよう支援を行ってきた。今年は日エルサルバドル外交関係樹立90周年にあたり、そうした節目にサンフランシスコ村での飲料水供給を落成することができ喜ばしく思う。



サムエル・カスティージョ
北サンビセンテ市長

サンフランシスコ村、サンセバスティアン地区、そして北サンビセンテ市にとって今日は歴史的な日である。このコミュニティ住民が長年夢見てきたプロジェクトが竣工する。水のない生活がどれほど困難であるかを私たちは理解しており、日本大使館、ワールドビジョン、サンセバスティアン地区、そしてコミュニティの皆様の協力と支援に感謝。



ロベルト・アリアスサンフランシスコ村落開発協会会長

サンフランシスコ村開発計画に携われたことをとても誇りに思い、感謝。不可能と考えていた夢が現実となり、サンフランシスコ村は飲料水のある村となった。日本国大使、ワールドビジョン、サンビセンテ市、そして他のチームの皆様にお礼申し上げる。



ロベルト・ビジャコルタ
ワールドビジョン
エルサルバドル代表

本日、上水道システムが竣工した。これにより希望と尊厳がもたらされた。各団体間の協調のおかげで、多くの世帯が水不足という日々の不安から解放されるという大きな成果がもたらされた。



在エルサルバドル日本国大使館が「草の根・人間の安全保障無償資金協力」を通じて実施している案件は、「人間の安全保障」の概念である「人間一人ひとりに着目し、生存・生活・尊厳に対する広範かつ深刻な脅威から人々を守り、それぞれの持つ豊かな可能性を実現するために、保護と能力強化を通じて持続可能な個人の自立と社会づくりを促す考え方」のもと、エルサルバドル国民、特に国内で最も脆弱な地域の生活環境の質を改善しようと試みるものです。